



家保通信

平成19年2月号

熊本県天草家畜保健衛生所

TEL 0969-22-3668

FAX 0969-24-4393

HP) <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/kaho/index.htm>

E-mail) amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp

「牛異常産三種混合ワクチン を接種してください」

～アカバネウイルス感染を疑う牛について～

昨年9月から熊本県内では子牛や育成牛を中心とした起立不能を主徴とするアカバネウイルスの生後感染を疑う牛を多く認めています。

また春にかけては、アカバネウイルスによる異常産の発生が危惧されます。もし、異常産が発生した場合には、担当の獣医師か家畜保健衛生所に相談しましょう。

～農家および関係者の皆さんへ～

- ・ 今春以降、牛異常産三種混合ワクチンを接種することにより、ウイルスによる異常産の被害を未然に予防し、経営安定に努めましょう。
- ・ 今後、異常産の発生が心配されます。日常の管理、特に分娩等の管理に注意してください。
- ・ 起立不能や異常産を示す牛が確認された場合は、かかりつけの獣医師または家畜保健衛生所へご連絡下さい。

～アカバネウイルスについて～

本ウイルスはヌカカ（吸血昆虫）を介して牛に感染し、異常産を起こすウイルスですが、今回の起立不能例の多発は今まで知られていません。牛の移動により病気が広がることはなく、人に感染することはありません。

「高病原性鳥インフルエンザに係る 移動制限が解除されました」

岡山県高梁市および、宮崎県新富町における高病原性鳥インフルエンザの発生に伴い設定されていた移動制限と搬出制限区域について、3月1日午前0時に制限が解除されました。これをもちまして、高病原性鳥インフルエンザに係る移動制限は全て解除されることとなりました。

～平成19年の高病原性鳥インフルエンザの発生状況（3月1日現在）～

	「疑い」発生日	発生農場の防疫措置完了	移動制限解除
宮崎県清武町	1月11日	1月16日	2月7日
宮崎県日向市	1月23日	1月30日	2月21日
岡山県高梁市	1月27日	2月7日	3月1日
宮崎県新富町	1月30日	2月7日	3月1日

～高病原性鳥インフルエンザの発生に係る緊急的な消毒の実施について～

今回の本病の発生状況を踏まえ、発生を防止するために西日本を中心とした千羽以上飼養の鶏農場の全て及び家畜防疫員が必要と認めるその他の飼養鶏農場の消毒を徹底することとなりました。

天草管内では2月20日から28日の期間に千羽以上飼養の鶏農場全7戸、千羽未満飼養の鶏農場14戸の消石灰散布による消毒が全て完了しました。

～渡り鳥のHPAIモニタリング～

天草家保では昨年11月15日の狩猟解禁に合わせ、狩猟家の方に協力して頂き、大陸からの飛来カモを中心に鳥インフルエンザウイルス検査を実施しました。結果は以下の通り、全て陰性でした。

採材日	採材場所	畜種（羽数）	結果
平成18年11月15日	天草市倉岳町	マガモ（4羽）	陰性
平成18年11月26日	天草市河浦町	カモ（5羽）	陰性
平成19年2月14日	天草市本町	カモ（2羽）	陰性
計		11羽	